

平成28年度第2次定期監査結果及び平成27年度第3次定期監査結果に基づき  
講じた措置の公表について

熊本県監査委員公告第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定により、平成28年6月15日から平成28年8月29日及び平成27年9月8日から平成27年11月18日までの間に実施した監査の結果に基づき講じた措置を、同条第12項の規定により、次のとおり公表します。

平成29年2月20日

熊本県監査委員 豊田 祐一  
同 竹中 潮  
同 溝口 幸治  
同 坂田 孝志

監査 対象機関	監査の結果	措置状況等
健康福祉部 健康危機管理課	<p>（賃貸借料の支払遅延について） 肝炎医療費助成システム賃貸借契約に基づく賃貸借料の第1四半期分の支払が遅れ、平成27年11月に遅延利息（600円）を支払っている。 支払手続においては、組織的なチェックを徹底し、支払漏れの防止に努めること。</p>	<p>支出関係書類の決裁状況管理表を作成し、書類の所在を把握することと併せ、課内決裁が終わった支出関係書類については、経理担当者へ返却することを徹底し、支払漏れの防止を図っている。 また、事業担当班と経理担当班が連携し、財務帳票による支払状況のチェックを徹底し、再発防止に努めている。</p>
土木部 建築課	<p>（職員の交通事故について） 公務中に過失割合が高い人身事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、効果的な交通事故防止策を講じること。</p>	<p>これまでも課職員に対し、交通事故防止や交通法規の遵守について注意喚起を行ってきたところであるが、事案の発生直後、県警察本部の協力を得て、交通事故防止や事故発生後の対応について研修会を実施した。 また、当課管理の公用車2台に「公用車運転にあたっての心構え」を備え付けし、職員が運転する前に一読し、安全運転に努めるよう徹底し、更に、月に1度、課職員に対して、交通安全に関する注意喚起のメールを送信するなど交通事故再発防止策を講じている。 今後も、引き続き交通事故防止や交通法規の遵守について対策を実施し、職員の交通安全意識の高揚を図り、交通安全の確保に取り組んで参る。</p>

<p>教育委員会 高校教育課</p>	<p>(賃借料の支払遅延について) 高等学校産業教育設備(コンピュータ等)賃貸借契約に基づく賃貸借料の平成27年8月分の支払が遅れ、平成27年10月に遅延利息(800円)を支払っている。 支払手続においては、組織的なチェックを徹底し、支払漏れの防止に努めること。</p>	<p>支払漏れの未然防止のため、組織的なチェック体制の強化を行っている。具体的には、支出命令書に出納機関の支払済印があることの確認、支出命令書の金額が歳出予算執行表の支出済額に計上されているかの確認、月毎の支出未済一覧表等による複数担当者、班長での確認を行っている。 今後とも、継続して機会あるごとに、会計研修の実施や適正な経理処理に関する職員の認識徹底など、再発防止策の更なる充実・強化に取り組む。</p>
<p>警察本部 捜査第二課</p>	<p>(職員の交通事故について) 公用車の毀損額の大きい自損事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、効果的な交通事故防止策を講じること。</p>	<p>1 現状 「公用車交通事故防止総合プラン」の各種施策を積極的かつ継続的に実施し、交通事故の絶無に努めている。 2 これまでの対応 ・交通事故当事者を監察課が開催する交通事故防止の招致指導に参加させるとともに、課員に対する還元教養を実施させた。 ・過去に発生した有責事故の発生要因を基に、天候や体調等に配慮して運転するよう具体的な注意喚起を行った。 ・運行前点検の励行及び所属長による定期的な車両の目視点検を実施した。 3 今後の取組 今後も、上記対応を実施するとともに、「公用車交通事故防止総合プラン」に沿って、交通事故防止に関する各種施策を継続的に実施する。</p>
<p>警察本部 機動捜査隊</p>	<p>(職員の交通事故について) 公用車の毀損額が大きく過失割合の高い物損事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、効果的な交通事故防止策を講じること。</p>	<p>1 現状 「公用車交通事故防止総合プラン」の各種施策を積極的かつ継続的に実施し、交通事故の絶無に努めている。 2 これまでの対応 ・毎朝、車両点検を行うなど、車両整備を徹底するよう指示した。 ・朝礼時、交通法規違反、交通事故防止及び受傷事故防止について指示した。 ・勤務するに当たっては、前日の十分な睡眠時間の確保など、体調管理の実施を指示した。 ・運転技能向上のため、基本訓練・四輪高速走行等の訓練を隊員全員に実施した。 3 今後の取組 今後も、上記対応を実施するとともに、「公用車交通事故防止総合プラン」に沿って、交通事故防止に関する各種施策を継続的に実施する。</p>

<p>警察本部 組織犯罪対 策課</p>	<p>(職員の交通事故について) 公用車の毀損額が大きく過失割合の高い物損事故が1件、人身事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、効果的な交通事故防止策を講じること。</p>	<p>1 現状 「公用車交通事故防止総合プラン」の各種施策を積極的かつ継続的に実施し、交通事故の絶無に努めている。</p> <p>2 これまでの対応 ・いかなる状況であっても「安全はすべてに優先する」ことの意識付けを行った。 ・朝礼時当日の天候等に配慮した運転等、交通事故防止に関する具体的な指示を行った。 ・安全意識向上のため、所属長による公用車の定期的な点検を実施した。 ・公用車両にバックモニターを整備し、後退時の運転者の視認性を補完することで安全性を向上させた。</p> <p>3 今後の取組 今後も、上記対応を実施するとともに、「公用車交通事故防止総合プラン」に沿って、交通事故防止に関する各種施策を継続的に実施する。</p>
<p>警察本部 生活環境課</p>	<p>(職員の交通事故について) 公用車の毀損額が大きく過失割合の高い物損事故が1件、人身事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、効果的な交通事故防止策を講じること。</p>	<p>1 現状 「公用車交通事故防止総合プラン」の各種施策を積極的かつ継続的に実施し、交通事故の絶無に努めている。</p> <p>2 これまでの対応 ・過去の有責事故を分析し、課員に対し、各種注意点を、個別具体的に指示した。 ・公用車使用の捜査活動等の出発前に所属幹部による交通事故防止等の注意喚起を行った。 ・幹部等による交通事故防止検討委員会を開催し、その結果を課員に教養した。 ・車両同乗者に対して、後退時に車両を降車しての誘導や安全確認補助の実施など、交通事故防止の基本の徹底を指示した。 ・公用車両にバックモニターを整備し、後退時の運転者の視認性を補完することで安全性を向上させた。</p> <p>3 今後の取組 今後も、上記対応を実施するとともに、「公用車交通事故防止総合プラン」に沿って、交通事故防止に関する各種施策を継続的に実施する。</p>

<p>警察本部 機動隊</p>	<p>(職員の交通事故について) 公用車の毀損額の大きい自損事故が1件発生している。 職員の交通安全意識の高揚を図るとともに、効果的な交通事故防止策を講じること。</p>	<p>1 現状 「公用車交通事故防止総合プラン」の各種施策を積極的かつ継続的に実施し、交通事故の絶無に努めている。</p> <p>2 これまでの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼、終礼時に幹部から交通事故防止、安全運転励行について指示した。</li> <li>・朝礼時には、「公用車事故防止呼びかけ」及び「安全運転八訓」の唱和を行い、個々の隊員に対し安全運転意識の醸成を行った。</li> <li>・実際に起きた公用車事故の事例を用いた具体的な教養を実施した。</li> <li>・運転訓練の実施による運転技術の向上を行った。</li> <li>・公用車両にバックモニターを整備し、後退時の運転者の視認性を補完することで安全性を向上させた。</li> </ul> <p>3 今後の取組</p> <p>今後も、上記対応を実施するとともに、「公用車交通事故防止総合プラン」に沿って、交通事故防止に関する各種施策を継続的に実施する。</p> <p>また、大型車両、特殊車両を運転する機会が多いため、主にこれらの車両の運転訓練を実施し、隊員の更なる運転技術の向上を図っていく。</p>
---------------------	---	--

監 査 対象機関	監査結果に付した意見	意見に対する通知事項
総務部 財政課	<p>(平成28年熊本地震からの復旧・復興事業の実施について)</p> <p>平成19年度末現在、1兆693億円に上っていた通常県債残高は、蒲島知事就任後削減に努められ、平成27年度末には9,155億円と、1,500億円以上減少した。しかし、平成28年熊本地震の発生は本県に甚大な被害をもたらし、今後は8月に策定した復旧・復興プランに基づき、「震災復興モデル」となる事業に取り組むこととなるが、厳しい財政状況となることが見込まれる。</p> <p>現在、必要な財源確保に向け、補助率の嵩上げ等を国に要望・実現に努められているところであるが、既に財政調整用4基金残高も底をつき、通常県債残高が増加へ転じることが想定される。</p> <p>厳しい財政状況となることが見込まれるが、将来世代にわたる必要な復旧・復興事業には県民への説明責任を果たし、理解を得ながらしっかり取り組まれない。</p>	<p>熊本地震からの復旧・復興に当たっては、「熊本復旧・復興4カ年戦略」に掲げる4つの創造の実現に向け、県を挙げてスピード感を持って取り組んでいる。</p> <p>平成29年度当初予算編成に当たっては、被災者の生活再建と被災地の再生を第一とし、復旧・復興を更に加速させるとともに、「将来世代にわたる県民総幸福量の最大化」に寄与できる施策を着実に推進することにより、新たな熊本の創造に向けての今後の方向性を示す予算となるよう取り組んだ。</p> <p>また、これまで継続的に縮減に取り組んでいる通常債については、新規発行額(476億円)を元金償還額(662億円)以下に抑制して県債残高を減少させている。</p> <p>なお、平成28年度末の通常県債残高は9,100億円(平成27年度末の9,155億円から55億円減少)であり、縮減基調を維持している。</p> <p>熊本地震への迅速な対応のために、一時的にゼロとなった財政調整用4基金については、国の支援に加えて県独自の取組みを行い、平成29年度当初予算編成後で84億円を確保している。</p> <p>地震関係予算額は、平成28年度2月補正後5,323億円、平成29年度当初が1,728億円と合計で単年度予算規模に匹敵する7千億円を超える状況にある。</p> <p>そのため、地震関係の起債額も増加するが、これまで進めてきた財政健全化の流れを維持していくことで、通常県債については、引き続き、残高を増加させないよう取り組んでいく。</p>
健康福祉部 子ども家庭 福祉課	<p>(母子父子寡婦福祉資金貸付金償還金の違約金に係る収入調定について)</p> <p>母子父子寡婦福祉資金貸付金償還金の違約金に係る収入調定については、金額が確定した時点(貸付金償還金の完納時)に違約金全額について収入調定せず、納入された時点で納入された金額のみ収入調定している。</p> <p>このため、県の決算上は納入された金額しか計上されず、未収金が計上されないことになる。したがって、地方公会計の整備の観点からも課題があることから、違約金については、金額が確定した時点で違約金全額の収入調定を行うことを検討されたい。</p>	<p>母子父子寡婦福祉資金償還金の違約金に係る収入調定については、償還金が完納した時点で違約金全額について収入調定を行うこととし、平成29年度からの施行を目指す。</p> <p>なお、過年度分も含めた事務手続や違約金免除の取扱いについて具体的検討を行っているところであり、年度内には方針を固める。</p>

<p>出納局 会計課</p>	<p>(適正な経理処理に係る意識の徹底について)</p> <p>物品調達等に係る経理処理に関しては、平成20年度の不適正な事例の判明後、再発防止策を取りまとめ、各所属においても、毎年適正な経理処理に向けて研修を行うなど、職員の意識の徹底に取り組まれてきた。しかしながら、昨年度監査において金庫内に経緯不明の現金が保管されていたことが判明するなど、職員の意識に問題がないとは言えない状況にある。</p> <p>平成28年熊本地震からの復旧・復興に向け予算が大幅に増額され、事業執行に忙殺されているところであり、経理処理がおろそかにならないよう改めて職員の意識の徹底を図られたい。</p>	<p>不適正経理の再発防止については、平成21年3月に策定した「物品調達等に関する不適正な経理処理に係る再発防止策」に基づき法令遵守研修の充実や納品検査体制の見直し等に取り組んできた。</p> <p>その結果、「預け金」や「差替え」等の不適正経理は認められなくなったが、庶務事務の集中化に伴い経理に精通した職員が減少したこと等により経理処理の誤りは多く見受けられる状況にある。</p> <p>また、金庫内に経緯不明の現金等が保管されていたことが判明するなど、職員の公金取扱意識や法令遵守意識の更なる向上を図る必要がある。</p> <p>そのため、不適正な経理処理に係る再発防止策について引き続き全庁的に取り組むとともに、職位・職歴に応じた研修体制への見直し、会計情報誌の発行、会計事務ヘルプデスクの設置など、適正な会計事務の確保のための取組の充実を図っている。また、金庫の管理方法について、基準・ルール等を明確化するとともに、公金に属さない現金等の適切な取り扱いを徹底するよう全所属へ通知(平成28年3月4日付け人第486号・会第782号・管調第394号)を行ったところである。</p> <p>なお、熊本地震からの復旧・復興に向けた事業の執行により経理事務が増大しているが、経理処理がおろそかにならないよう改めて支出関係書類の審査や研修、会計事務検査等を通じて、適正な経理処理に係る職員の意識徹底を図っていく。</p>
--------------------	--	---